

標準様式例6-2（工事）

（第1回、最終） 契約変更の内容

変更契約年月日	令和7年3月6日
契約業者	河本工業（株）
契約業者の住所	群馬県館林市北成島町2544番地
工事の名称	R5渡良瀬川右岸伊賀袋築堤他工事
工事場所	埼玉県加須市伊賀袋地先、栃木県小山市下生井地先
工事種別	一般土木工事
工事概要	築堤・護岸（伊賀袋工区） L＝約180m 河川土工 1式 盛土工（ICT） 約27,700m³ 土砂改良工 約30,800m³ 法面整形工（ICT） 約12,090m² 法覆護岸工 1式 植生工 約12,500m² 付帯道路工 1式 アスファルト舗装工（ICT） 約6,150m² 縁石工 1式 区画線工 1式 付帯道路施設工 1式 光ケーブル配管工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 渡良瀬第2調節池（渡良瀬遊水地工区） 河川土工 1式 掘削工（ICT） 約20,800m³ 盛土工 1式 土質改良工 約23,500m³ 仮設工 1式
工期（自）	令和6年6月4日
工期（至）	令和7年3月31日
変更前の契約金額	411,400,000 円(税込み)
変更金額	+67,650,000 円(税込み)
変更後の契約金額	479,050,000 円(税込み)
変更理由	（伊賀袋工区） 1. 河川土工 ・現地調査の結果、盛土量が減となったため、盛土工(IGT)を減工。 ・現地調査の結果、土砂の採取箇所が変更となったため、土砂改良工を増工。 ・現地調査の結果、法面整形面積が減となったため、法面整形工(IGT)を減工。 2. 法覆護岸工 ・現地調査の結果、植生工の面積が減となったため、減工。 3. 付帯道路工 ・計画を見直した結果、作業土工を追加及びアスファルト舗装工(IGT)工事用道路が減となったため、減工。 ・現地調査の結果、アスファルト舗装工(IGT)天端道路及びアスファルト舗装工(IGT)の面積、縁石工が増となったため、増工。 4. 光ケーブル配管工 ・現地調査の結果、配管設置距離が減となったため、減工。 5. 構造物撤去工 ・現場調査により、撤去構造物が増となり、増工。 6. 仮設工 ・工程の見直しにより、敷鉄板賃料日数が減となったため、敷鉄板を減工。 ・土砂の採取箇所が変更となり、交通誘導員が減となったため、交通誘導員を減工。 7. 共通仮設費 (1)運搬費 ・土取増が増えたため、敷鉄板の枚数が増となり、仮設材運搬を増工。 (2)庫庫費 ・工事用道路及び土取場の表土剥ぎが追加となったため、増工。 (3)技術管理費 ・土取り箇所及び土砂改良数量の変更に伴い、土質等試験費を減工。 ・ICT施工数量に変更が生じたため、保守管理(IGT)を増工。 ・3次元起工測量・3次元設計データの作成費用(IGT)及び施工調査費、ICT活用効果等調査費用、通隔隔場に係る費用を追加するため、増工。 (4)営繕費 快速トイレを追加するため、増工。 （渡良瀬遊水地工区） 8. 河川土工 ・現地調査の結果、掘削土量が増となったため、掘削工(IGT)を増工。 ・現地調査の結果、良質土が少なく、改良土が多いことが判明したため、土質改良工を増工。 9. 仮設工 ・現地調査の結果、大型機械走行の地耐力が基準以下であることが確認されたため、敷鉄板工を増工。 ・現地調査の結果、ポンプ排水を行う必要が生じたため、水施工追加し、増工。 ・運搬路の変更により、交通誘導員を減とするため、減工。 10. 共通仮設費 (1)運搬費 ・敷鉄板の枚数が増となったため、仮設材運搬を増工。 (2)技術管理費 ・土質等試験の見直しにより、土質等試験費を減工。 ・ICT施工数量に変更が生じたため、保守管理(IGT)を増工。 ・3次元起工測量・3次元設計データの作成費用(IGT)を追加するため、増工。 (4)営繕費 快速トイレを追加するため、増工。 11. 工期 工期は、現地調査の結果、渡良瀬遊水地の土砂掘削量が増となったため、16日間延長し、令和7年3月31日までとした。